

# 平成 27 年(2015 年)度 事業報告

## 1. 会員加入状況報告

### 平成 27 年度会員

平成 28 年 3 月 31 日現在の会員加入状況は次のとおり。

区分	平成 27 年度会員数	平成 26 年度会員数
正会員(個人)	19	21
正会員(団体)	9	11
賛助会員	9	5

### 平成 27 年度新規賛助会員

- フェイス・ソリューション・テクノロジーズ株式会社 様
- エル・ピー・ティー コンサルティング合資会社 様
- 株式会社 mokha 様
- 株式会社 奈良事務機 様

## 2. 実施事業

### 【インターネットを活用した教育機関の教育連携を実現する支援事業】

インターネットを活用した教育機関の教育連携を実現する支援事業として、本年度は主に次の事業を行った。

- 1) TIES V8 の提供
- 2) CHiLO システムの開発
- 3) JICA 招へい事業 イラン国デジタル教材開発による総合的職業訓練の実施
- 4) 山梨大学研究員受入

### 1) TIES V8 の提供

平成 27 年度の TIES V8 の利用機関は次のとおりである。

TIES V8 利用タイプ	利用機関
TIES クラウド(2 大学)	帝塚山大学、武蔵大学
TIES 共同利用サイト(4 大学)	関西学院大学、明治薬科大学、名古屋学院大学、高知工科大学
オンプレミス(2 大学)	東日本国際大学、岡山理科大学

上記のうち、TIES クラウド及び TIES 共同利用サイトに対しては、次の保守運用を行った。

保守運用内容	頻度	内容
セキュリティ バージョンアップ	3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Shibboleth 脆弱性(CVE-2015-0851)対応</li> <li>• glibc 脆弱性(CVE-2015-7547)対応</li> <li>• OpenSSL 脆弱性(CVE-2016-800 等)対応</li> </ul>
ソフトウェア管理	4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Moodle バージョンアップ</li> <li>• Moodle テーマカスタマイズ</li> <li>• Moodle サイト管理設定変更</li> <li>• 不要ソフトウェア削除</li> </ul>
ストレージ管理	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ライブ収録ビデオデータ整理</li> </ul>
サーバ構成管理	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスク増強</li> </ul>
サーバ証明書管理	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SSL サーバ証明書 取得・更新</li> </ul>
学術フェデレーション管理	3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 認証用証明書更新</li> <li>• Shibboleth 定期アップデート [2回]</li> </ul>
アカウント管理	136 アカウント	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 追加アカウント 作成、削除</li> </ul>
ストレージ利用監視	24 時間×365 日 (自動監視)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ファイルアップロードデータ</li> <li>• ライブ収録ビデオデータ</li> </ul>
パフォーマンス監視	24 時間×365 日 (自動監視)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Moodle(学認 SP)サーバ</li> <li>• ライブサーバ</li> <li>• VOD 配信サーバ</li> <li>• 学認 IdP サーバ</li> <li>• LDAP サーバ</li> </ul>
障害対応	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザ認証エラー対応</li> </ul>
書類作成	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保守報告書作成</li> <li>• 学認アンケート作成</li> </ul>

## 2) CHiLO システムの開発

平成 27 年度は、国立情報学研究所が開発し、オープンソースとして提供している学術資源共有基盤をベースとし、CHiLO Library の開発を行った。CHiLO Library は、CHiLO Book の登録、蓄積、配信の機能を提供し、これにより、CHiLO システムは、CHiLO Producer、CHiLO Library、CHiLO Reader の 3 つのサブシステムから構成され、電子書籍の作成、蓄積、配信、閲覧(学習)を行えるトータルな学習システムとなった(図1)。

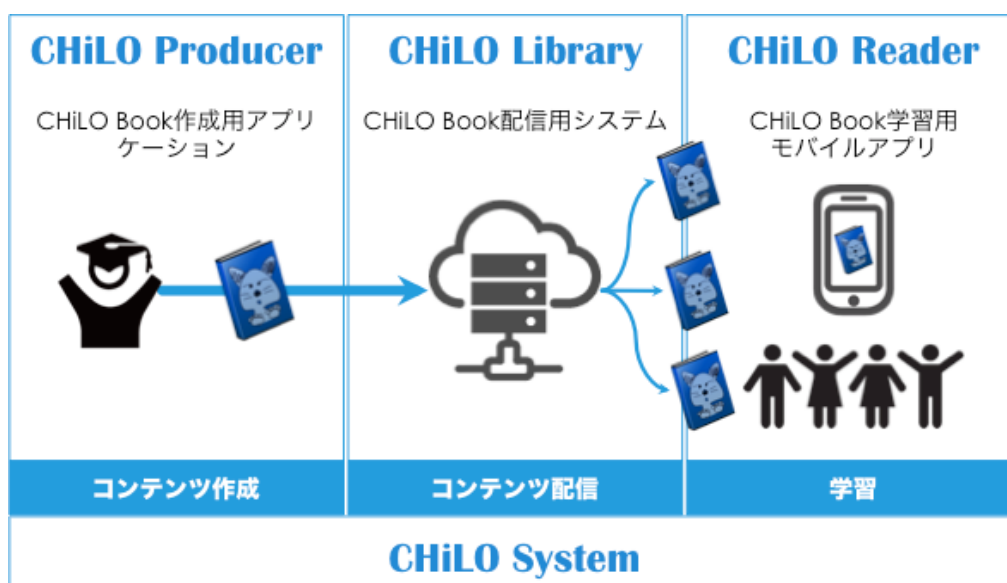


図1:CHiLO システム

### 3) JICA 招へい事業 イラン国デジタル教材開発による総合的職業訓練の実施

JICA 招へい事業「イラン国デジタル教材開発による総合的職業訓練」として、イラン教育文化研究学術センター(ACECR:Academic Center for Education, Culture and Research)への CHiLO システム導入が実現した。支援事業期間は 2015 年 4 月 24 日～2017 年 4 月 23 日である。

本年度は、事業の一環として、ACECR 関係者(6 名)を受け入れての日本研修、テヘランでの現地研修を行った。

#### 日本研修

研修日程 :2015 年 9 月 7 日～8 日

場 所 :帝塚山大学 5202 教室

研修内容 :CHiLO Book 作成

講 師 :山田恒夫(放送大学)・喜多敏博(熊本大学)・小林信三(スマイル NC)  
小野 成志(NPO 法人 CCC-TIES)・堀真寿美(NPO 法人 CCC-TIES)

参加者 :ACECR 研究員 6 名

#### テヘラン研修

研修日程 :2015 年 10 月 3 日～7 日

場 所 :イラン教育文化研究学術センター(テヘラン)

研修内容 :CHiLO Book 作成・CHiLO システム導入

講 師 :山田恒夫(放送大学)・山地一禎(NII)  
喜多敏博(熊本大学)・堀真寿美(NPO 法人 CCC-TIES)

参加者 :ACECR Branch 研究員 12 名

### 4) 山梨大学研究員受入

山梨大学での、CHiLO 導入に先立ち、同大学工学部基礎教育センター助教 宮原大樹氏に対して、NPO 法人事務局内で 2015 年 8 月 31 日からの約 3 週間、受入研修をおこなった。研修の内容は次の通りである。

研修場所 :NPO 法人 CCC-TIES 事務局

研修期間 :2015 年 8 月 31 日～9 月 18 日(土日を除く)

研修内容 :第 1 週目 CHiLO Book 作成の手順を理解  
イラン国受入研修の教材として用いる「About CHiLO」の作成補助を行いながら  
CHiLO Book を実際に作成する。

第 2 週目 CHiLO Book を中心としたデジタル教材開発のノウハウ習得  
イラン国受入研修スタッフとして参加し、研修者と被研修者の両方の立場から  
CHiLO の持つ特徴、課題などを把握し、高等教育でのデジタル教材開発へ適用する。

第 3 週目 EPUB での数式の表現力について検証  
具体的にオリジナルコンテンツ(数学)を作成し、山梨大学における CHiLO 導入に  
ついての展望をまとめる。

## 【eラーニングのためのコンテンツ・ソフトウェアの制作と流通を促進する事業】

eラーニングのためのコンテンツ・ソフトウェアの制作と流通を促進する事業として、本年度は主に次の事業を行った。

- 1) オープンエデュケーションを目的とした CHiLO Book 制作
- 2) 学内利用を目的とした CHiLO Book 制作

### 1) オープンエデュケーションを目的とした CHiLO Book 制作

平成 27 年度は、放送大学が OUJ-MOOC として提供している、日本への留学を目指す学習者のための日本語教材「Nihongo Starter」のペルシア語バージョンの制作を開始した。

これにより、NPO 法人 CCC-TIES が制作したオープンエデュケーションを目的とした CHiLO Book は、10 シリーズ 78 冊となり、全体のダウンロード数も 12 万を越えるものとなった。

組織名	冊数	内訳		
		シリーズ名	冊数	ダウンロード
放送大学	31 冊	コンピュータのしくみ I・II	11 冊	74,472
		Nihongo Starter	10 冊	34,101
		Nihongo Starter (ペルシア語版)	10 冊	—
帝塚山大学	22 冊	はじめての情報ネットワーク I	7 冊	10,152
		アジアの文化交流	15 冊	2,331
北海道大学	9 冊	入門微分積分学	9 冊	5,963
群馬大学	9 冊	りんりん姫	9 冊	69
大手前大学	4 冊	俳句の世界	4 冊	927
関西学院大学	3 冊	大学数学の基礎	1 冊	802
		科学的な意思決定	2 冊	1,172
合計		10 シリーズ	78 冊	129,989

※新規

### 2) 学内利用を目的とした CHiLO Book 制作

平成 27 年度は、大阪体育大学、山梨大学などの在学生のための CHiLO Book 制作を実施することができた。いずれも、数年後に全学的な CHiLO の利用が検討されている。

組織名	冊数	内訳	
		シリーズ名	冊数
大阪体育大学	15 冊	教育心理学	15 冊
山梨大学	10 冊	統計的データ解析	10 冊
放送大学	7 冊	学習のオープン化	2 冊
		ICT-enhanced GNH Society in Bhutan	5 冊
合計		4 シリーズ	32 冊

## 【eラーニングを活用した教育手法の調査研究事業】

eラーニングのためのコンテンツ・ソフトウェアの制作と流通を促進する事業として、本年度は主に次の事業を行った。

- 1) シンポジウムの開催
- 2) 調査研究活動
- 3) 研究所の設置と研究費の申請

## 1) シンポジウムの開催

本年度は次のシンポジウムを開催した。

テーマ : オンライン教育が拓く大学の未来

日時 : 2015年6月27日(土)13:30~18:10

場所 : 帝塚山大学 奈良・学園前キャンパス

参加者 : 63名

プログラム :

基調講演	オンライン教育と大学の未来	放送大学 白井 克彦
招待講演	オープン化と大学の未来	独立行政法人大学評価・学位授与機構 土屋俊
一般講演	クラウド化とBYOD化がもたらす教育学習環境の変容	京都大学 梶田将司
	大手前大学におけるオンライン教育の取り組み	大手前大学 畑耕治郎
	世の中から卒業をなくす	株式会社スクー 森健志郎
	gacco/MOOCにおける学習ログデータ利活用	NTTナレッジ・スクウェア株式会社 渡辺泰将
報告	CHiLO Bookが変える大学の未来	NPO 法人 CCC-TIES 堀真寿美

## 2) 調査研究活動

平成27年度は、次の国際会議及び、国内会議で発表を行った。

2015年5月23-25日 リスボン(ポルトガル)

*CSEdu 2015, 7th International Conference on Computer Supported Education*

A New Learning Platform using E-textbooks for Socially Networked Online Learners

Hori, M., Ono, S., Kobayashi, S., Yamaji, K., Kita, T., Yamada, T.

2015年8月26-28日 ヤンゴン(ミャンマー)

*ICGEC - 2015, The Ninth International Conference on Genetic and Evolutionary Computing*

Fusion of e-textbooks, Learning Management Systems, and Social Networking Sites: A Mashed Development

Hori, M., Ono, S., Kobayashi, S., Yamaji, K., Kita, T., Yamada, T.

2015年10月21-24日 エルパソ(アメリカ)

*Frontiers in Education 2015*

CHiLO: Using an e-textbook to create an ad-hoc m-learning environment

Hori, M., Ono, S., Kobayashi, S., Yamaji, K., Kita, T., Yamada, T.

2015年10月29日 東京

eラーニングアワード2015

大学eラーニング協議会における産学連携の取り組み-JMOOC 放送大学プラットフォームの構築

小野成志

## 3) 研究所の設置と研究費の申請

- ・文部科学省科研費申請機関として承認を受けた。
- ・平成28年度国立情報学研究所公募型共同研究(戦略研究公募型)を申請中。

以上